

会議議事録

					記録者	近藤
供 覧	部長	次長	課長	課長補佐	主査・係長	G員
件 名	令和5年度第2回龍ヶ崎市行政経営評価委員会					
年 月 日	令和5年11月9日(木)					
時 間	午後2時00分～午後3時30分					
場 所	龍ヶ崎市役所 5階 全員協議会室					
出席者	<p>【行政経営評価委員】</p> <p>栗山武志 委員、伊澤美緒 委員、飯島進 委員、 原加代子 委員、小野寺乾司 委員、岡澤明子 委員</p> <p>【事務局】</p> <p>岡田総合政策部長 企画課 岡野課長、田中課長補佐、戸崎課長補佐 岡野主幹、菊本会計年度任用職員、記録者 まちの魅力創造課 廣田課長、岡野課長補佐、関口主査</p>					
欠 席 者	大橋純一 委員、大西徳二郎 委員、牧野光昭 委員、石井隆太郎 委員					
情報公開	公 開	非公開(一部非公開を含む)とする理由			(龍ヶ崎市情報公開条例第 条号該当)	
	部分公開 非 公 開	公開が可能となる時期 (可能な範囲で記入)				
発言者	内 容					
事務局	<p>定刻となりましたので、ただいまより令和5年度第2回龍ヶ崎市行政経営評価委員会を開会いたします。</p> <p>本委員会は、「龍ヶ崎市附属機関の会議の公開に関する条例」の規定に基づきまして原則公開となっておりますが、本日傍聴を希望される方はいらっしゃらないことをご報告させていただきます。</p> <p>また、本日は本委員会会長であります大橋会長が体調不良のため欠席となりましたことをご報告させていただきます。</p> <p>それでは、はじめに本委員会の副会長であります栗山副会長からごあいさつを賜りたいと思います。</p>					
栗山副会長	<p>はい。大橋会長が本日欠席ということで、代わりに副会長の栗山が務めさせていただきます。</p> <p>本日は皆さんお忙しい中出席ごいただきましてありがとうございます。</p> <p>8月に開催されました第1回の会議においては、市の最上位計画である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」の進行管理に係る事務事業評価及び施策評価について審議を行ったところでございます。本日は次第にありますとおり、「令和4年度デジタル田園</p>					

	<p>都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）に関する実績報告」として、「自慢したくなるふるさと龍ヶ崎スタイル体験&定住促進事業」、についてまちの魅力創造課からの報告がございます。</p> <p>2番目に「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況」について、企画課より報告がございます。</p> <p>さらには、その他として「会議運営に係るペーパーレス化の取り組み推進」についても企画課より提案が予定されております。</p> <p>限られた時間ですが、円滑かつ効率的に審議を行って参りたいと思いますので、不慣れではありますが、委員の皆様ご協力のほどよろしくお願いいたします。</p> <p>以上でございます。</p>
事務局	<p>栗山副会長ありがとうございます。</p> <p>続きまして、本日の議事進行に当たりまして注意点を説明させていただきます。</p> <p>今回も議事録作成のため、前回同様、発言を録音させていただきたいと思います。</p> <p>発言の際には、お手元のマイクのスイッチを押してからご発言いただきますようお願いいたします。</p> <p>また、発言が終わりましたらスイッチをお切りいただきますよう、よろしくお願いいたします。</p> <p>ここからの議事の進行につきましては、「龍ヶ崎市行政経営評価委員会条例第5条第1項」の規定に基づきまして、本来であれば大橋会長が議長を務めるところでございますが欠席でありますので、「同条例第4条第3項」の規定に基づきまして栗山副会長に議長をお願いいたします。</p> <p>それでは栗山副会長どうぞよろしくお願いいたします。</p>
栗山副会長	<p>はい。ふたたび私の方で進めさせていただきます。</p> <p>会長が体調不良ということですが、今、寒暖差が激しいですので皆さんも体調にはお気をつけていただきたいと思います。</p> <p>それでは、議事に入ります前に本日の会議の成立について確認いたします。</p> <p>本日は委員数10名のところ、6名のご出席をいただいております。</p> <p>委員の定数の半数以上の方が出席されておりますので、会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>次に、今回の会議録署名人を私から指名させていただきます。</p> <p>飯島委員と岡澤委員をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、議題の審議に入参ります。</p> <p>はじめに、「令和4年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）に関する実績報告」として「自慢したくなるふるさと龍ヶ崎スタイル体験&定住促進事業」についてまちの魅力創造課より説明をお願いいたします。</p>
まちの魅力創造課	<p>議題1 「令和4年度デジタル田園都市国家構想交付金（地方創生推進タイプ）に関する実績報告」 〈まちの魅力創造課より説明〉</p>
栗山副会長	<p>ただいま説明のありました内容についてご意見やご質問がありましたらお願いします。</p> <p>小野寺委員お願いします。</p>
小野寺委員	<p>いろいろな取組の実施と内容のご説明ありがとうございます。</p> <p>私は、この龍ヶ崎に住みながら、東京の秋葉原や時には飯田橋の方にも勤めており、</p>

	<p>サラリーマンとして47年間で通勤に費やした時間は約4年分となる計算です。</p> <p>資料にあります都心までJR常磐線で約50分という表現の実態は、電車に乗って50分で上野駅に着くということかと思えます。この部分については、実態に即した内容ではないのかなと思っています。</p> <p>旧市街地にお住まいであれば1時間半程度かかりますし、いわゆるニュータウン地区よりバスを利用して駅まで行ったとしても同じくらい時間がかかると思います。</p> <p>実態を基にした戦略でないと深い理解を得られないと考えており、同時に今後は都心へのアクセス時間がPR材料の1つにはならない可能性が高いと思いますので、地理的な面とは別な戦略を考えたほうが良いのかなと思います。</p> <p>理由としては、私が勤めている会社も含めてですが、近い将来通勤に定期券を使う時代がもう終わりつつあることが挙げられます。</p> <p>やはり、スポーツのまちという良いところや大学があるということも挙げられると思います。</p> <p>学生に対しては、在学中の4年間にここに住んでもいいなという気持ちに持ってこられるような施策の検討などを含めた形で、次に進んでもらいたいというのが正直なところです。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございました。ご意見に対していかがでしょうか。</p>
まちな魅力創造課	<p>ありがとうございます。</p> <p>ご自宅から目的地までと考えるのであれば、実際のところはおっしゃる通りで、おそらく1時間半程かかると理解しているところではあります。</p> <p>一方で、移住に関する相談を長い期間担当している中で、龍ヶ崎というまちがどこにあるのか知らない方が非常に多くいらっしゃると感じております。</p> <p>距離感を掴む際において単に茨城県という情報のみお伝えすると遠いのではないかなというイメージがついてしまうのが現実でございます。</p> <p>そのため、あくまでも距離感としての常磐線50分圏内と考えていただき、例えば東京から鎌倉や埼玉県にあります久喜市と近い距離にあるというようなご説明をいたしますと、意外と近いという評価をいただくこともあり、実際に足を運ばれると、同じ圏内のまちと比較しても非常にゆったりとしたまちというようなイメージを抱いていただける方がいらっしゃいます。</p> <p>小野寺委員のご意見はおっしゃるとおりだと思いますが、そのような実例を参考までにご案内させていただければと思ってお伝えさせていただきます。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございます。定期券への考え方もいろいろ変わってくると思います。</p> <p>また、都内にお勤めの方は、ご苦労されながら通勤をされていると思います。</p> <p>市としてPRする部分と実態をお伝えする部分に関しては様々な視点から、考えていただければと思います。</p> <p>そのほかにご意見はございますか。飯島委員お願いします。</p>
飯島委員	<p>自然減が社会増を上回っていることより、人口増加については、なかなか厳しいと感じております。</p> <p>転入が増えたことはとても良いなと思いますので、主な転入転出先と併せて転入の多い年齢層や移動されてきた理由をわかる範囲内で教えていただければと思います。</p>
まちな魅力	<p>現在は転入超過となっており、主に茨城県内での移動が多い中でも近隣市町村間で出たり入ったりするというような傾向となっております。</p>

創造課	<p>その他、令和4年度における千葉県内からの転入が前年度よりも増えており、主に我孫子市、流山市、柏市からの若い世代が増えているところとなります。</p> <p>また、最も転入超過している年代は15歳から19歳となっており、おそらく流通経済大学の大学生の影響があると捉えております。</p> <p>続いて、40歳から44歳の方、3番目に0歳から4歳の方が多い結果となっておりますことから、子育て世代が一定程度転入されてきていると認識をしております。</p> <p>転入されてきた理由につきましては、住宅取得補助という子育て世代が住宅を建てると最大15万円支給する事業のアンケートにより取得した結果として、親が市内に住んでいることや、過去に龍ヶ崎に住んでいたというような理由が多く、何かのきっかけで戻ってくるような形になっていると考えております。</p>
飯島委員	<p>3年間にわたる定住促進の活動が実になってきているのかなと感じたところですが、もう少し参加者が増えると良いなとも感じました。</p> <p>龍ヶ崎の魅力を発信するツアーの参加者が、3家族9名という結果は少し寂しいと思います。</p> <p>この結果については、実施のタイミングなど何か理由があるのでしょうか。</p>
まちの魅力 創造課	<p>コロナ禍より集合型ツアーに関しては集まりにくくなっている実例があり、今の時代にはマッチしないのかなというところを課題として捉えておりますので、実際に来てもらう方法や、事前に体験できる内容など、違う方法を検討する必要があると考えているところ です。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>さらに転入者が増加し、転出者が減少するような取組を検討していただきたいと思います。</p> <p>龍ヶ崎はすばらしい大学があるまちですので、流通経済大学をはじめとする魅力を活用した方法を検討していただければと思います。</p> <p>私からの意見ですが、今回いろいろな定住促進の事業に関する説明がありました中で例えば、バナー広告のクリック数774回という数字やツアーへの参加者9名という数字が多いのか少ないのかを我々が評価するためには、KPIのような目標値を掲げていただくと評価しやすいのかなと思いました。</p> <p>併せて、資料の最後のページにあります純移動数の実績がマイナス138名であるという箇所については、社会増と自然増の両方を含めた数字でよろしいでしょうか。</p>
まちの魅力 創造課	<p>こちらは社会増のみとなります。</p> <p>この年代の20歳から49歳の社会増減ということになります。</p>
栗山副会長	<p>そうなりますと、大学を卒業されて転出される年代を含む20歳から24歳までが大幅に減少しているため結果としてマイナスになっているということですね。</p> <p>この部分についてKPIだけでは読み取れないことから、毎回説明をいただければと思います。</p> <p>他にございますでしょうか。伊澤委員お願いします。</p>
伊澤委員	<p>移住を考えられており、実際にイベントに参加された方に対して、龍ヶ崎をもう少し知るために継続的なアプローチができる方法は何かありますか。</p>
まちの魅力	<p>イベント参加時にはメールアドレスなどをいただいておりますので、メール等によるアプローチをしてやりとりを続けているケースがございます。</p>

創造課	<p>一昨年の事例になりますが、実際にやりとりをする中で、龍ヶ崎に引っ越しをされた方もおりますので、イベントに参加された後もメールアドレス収集などを通じた接点は持ち続けております。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございます。 続いて、原委員お願いいたします。</p>
原委員	<p>私は子どもが小学生になった時に、龍ヶ崎に住んでいた友人が紹介してくれたことがきっかけで東京から龍ヶ崎に転入してきまして、龍ヶ崎は良いところであると知りました。</p> <p>先ほどの意見と重なる部分があるかもしれませんが、定住促進というのは一度足を運んでいただいで感じる事が大切だと思いますので、交流人口を増やすことも大事なかなと思います。</p> <p>龍ヶ崎には撞舞をはじめとした行事をはじめとした魅力を大々的に紹介して龍ヶ崎に足を運んでいただくような具体的な取組はありますか。</p>
まちの魅力 創造課	<p>今回の交付金事業とは少し話が反れてしましますが、例えば、千葉県や茨城県内の子育て世代に対して配布される雑誌などに、たつのこやまをはじめとした龍ヶ崎の紹介記事を出している事業がございます。</p> <p>読者アンケートでは、実際に行ってきましたというような声もありましたので、原委員のおっしゃる通り実際に足を運んでいただくと非常にいいまちであることを実感していただける部分はあるのかなと捉えております。</p> <p>それから、もう1点挙げさせていただきますと、市外の方を対象としております龍ヶ崎ファンクラブ事業がございます。</p> <p>定期的に龍ヶ崎市の旬な話題やイベント情報を提供しておりまして、自分の好きなお店やイベントに来ていただいている事もいろいろな形で聞き及んでいるところがありますことから、様々な取組を進めていきたいと考えております。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございます。 飯島委員お願いします。</p>
飯島委員	<p>とても良い取組であると思いましたので、重点的にターゲットを絞りながらお願いしたいと思います。</p> <p>昨年開催したたつのこワクワクワークについては、地元根づいた素敵なイベントであったという内容のコメントを拝見いたしました。</p> <p>このようなイベントを継続的に実施しながらも、市内在住の方だけでなく、先ほどのファンクラブの会員等を含む市外の方にも参加いただいで、龍ヶ崎の魅力を感じていただければと思いますので是非ご検討をよろしくお願いいたします。</p> <p>また、東京ビッグサイトで開催された定住促進イベントについては、龍ヶ崎に住みたいという相談者はいらっしゃったのでしょうか。</p>
まちの魅力 創造課	<p>相談を受けている感覚としましては、首都圏から1時間圏内で漠然と移住先を探している人が多い印象がありました。</p> <p>そのような中で龍ヶ崎のことを知らなかったため、龍ヶ崎のブースに寄ってみましたという方が多くいらっしゃいました。</p>
飯島委員	<p>近隣自治体の取組における成功事例は何かありますか。</p>

<p>まちの魅力 創造課</p>	<p>他自治体に対して過去に調査をしたことがあります。やはり住宅地が増えているところに転入が増えてるとい結果が当然のことながら多くありました。</p> <p>政策によって増加するという部分もありますが、どちらかといいますと、やはり地元へ愛着があり戻ってくるケースや、結婚に伴う移動が多いという印象がございます。</p> <p>また、空き家バンク制度の活用というのが1つあるかと思っております。</p> <p>移住フェアの際にも空き家バンクの物件紹介をさせていただいたところ、お1人の方でございますが、物件を内覧したいというお話があり、一度ご覧いただきまして空き家バンクの利用登録に繋がったという実績もございまして、このような空き家バンクの取組も併せて進めていくことが重要なところであると考えております。</p>
<p>栗山副会長</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>龍ヶ崎の魅力を発信しながら、足を運んでいただけるようなイベントを今後も計画していただき、人口増加に繋げていただければと思います。</p> <p>続きまして、議題2「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について」企画課よりご説明をよろしくお願いいたします。</p>
<p>企画課</p>	<p>議題2 「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について」 〈企画課より説明〉</p>
<p>栗山副会長</p>	<p>ただいま説明のありました内容についてご意見、ご質問はございますでしょうか。飯島委員お願いいたします。</p>
<p>飯島委員</p>	<p>昨年度の地方創生臨時交付金は第4次まで配分がありましたが、今年度は第3次の配分が最後なのでしょうか。</p> <p>また、閣議決定による配分予定額及び配分が想定より多い場合には、今後事業を増やす計画があるのかについて教えていただければと思います。</p>
<p>企画課</p>	<p>現在、第2次の配分に係る変更申請を行っている状況であり、400万円程追加で入ってくるということが分かっております。</p> <p>第3次、第4次の配分につきましては、現時点では国から示されておりません。</p> <p>事業につきましては、実際の配分額が決まった後に、各事業課と調整をしながら検討をまいります。</p>
<p>飯島委員</p>	<p>400万円という金額は少ないと感じております。</p> <p>その場合には、市の負担が多くなってしまおうという考えでよろしいですか。</p>
<p>企画課</p>	<p>交付金が充てられない部分に関しては、もちろん市単独による支出となるところもございまして、各事業において一般会計の他に基金という積立金などもございまして、交付金を有効に活用してできるだけ市の財政を圧迫しないような形で進めていきたいと思っております。</p>
<p>飯島委員</p>	<p>ありがとうございます。</p> <p>よろしくお願いいたします。</p>
<p>栗山副会長</p>	<p>他にご意見ございますでしょうか。</p> <p>無いようであれば、議題の2番「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金の活用状況について」は終了させていただきます。</p> <p>続きまして3番 その他としまして、「会議運営にかかわるペーパーレス化の取組推進について」の説明をお願いいたします。</p>

企画課	議題3 「会議運営にかかわるペーパーレス化の取組推進について」 〈企画課より説明〉
栗山副会長	<p>ありがとうございました。</p> <p>ペーパーレス化に関しては、行政に関わらず民間でも進んでおり、私の会社でも会議などはオンラインで参加できるようにしておりますし、既に大半が対応しております。</p> <p>場合によっては紙を郵送するということがあります、やはり本委員会が率先して取り組むということであれば、いろいろ変化がありますので皆さんにご理解をいただきながらご意見いただければと思います。</p> <p>飯島委員お願いいたします。</p>
飯島委員	<p>企業ではペーパーレス化が進んでいると実感しております。</p> <p>私も本日のような会議に多く出席をさせていただいておりますが、膨大な量の資料でありながらも、会議が終わると見返す時間が中々ないというところで紙の無駄と感じるところがあります。</p> <p>SDGsの観点からも、是非ペーパーレス化の実現を進めていただければと感じておりますが皆さんができるかたちを取っていただければと思います。</p>
栗山副会長	<p>ありがとうございます。他にご意見ございますでしょうか。</p> <p>伊澤委員お願いいたします。</p>
伊澤委員	<p>会議の資料は一度自分のパソコンにダウンロードしておくというイメージでよろしいでしょうか。</p>
企画課	<p>ありがとうございます。</p> <p>一度ご自身でダウンロードをいただいた端末をご持参いただく想定をしております。</p>
栗山副会長	<p>小野寺委員お願いいたします。</p>
小野寺委員	<p>取組内容には賛成ですが、市の委員会には公募による委員選出があると思います。</p> <p>委員の申込みをする段階では、パソコンありきではなくアナログの方式も残しておいた方がよろしいのかなと思います。</p> <p>任命後の会議進行については、パソコンの貸し出し等の措置があれば問題はないと思います。</p> <p>また、運用上難しいとは思いますが、パソコンを市から貸し出す場合においては自宅へ持ち帰りは可能でしょうか。</p>
企画課	<p>各委員の募集につきましては、幅広い方々からご意見をいただきたいという思いがありますので、書面との併用は当然続けていくべきものであると認識しております。</p> <p>また、ご自宅にパソコン等がない方については会議当日のみお貸しするいうかたちを想定しております。</p> <p>事前共有としては、紙資料の送付を従来通りさせていただき見込みでございます。</p>
栗山副会長	<p>他にご意見の方はありますか。原委員お願いします。</p>
原委員	<p>SDGsの観点から必要であると思いますので、慣れるまで大変ですがやっていきたいと思います。</p>
栗山副会長	<p>続いて、飯島委員お願いします。</p>

飯島委員	<p>膨大な量の資料に対しては、パソコンの画面が小さいと感じることもあります。 可能であればスクリーンとプロジェクターなどで大きく見やすいような形で会議が進行できるとより効果的になると感じました。</p>
栗山副会長	<p>今のご意見いかがでしょうか。</p>
企画課	<p>ありがとうございます。 確かに、本委員会の資料においては大容量となる場合がございましたので、プロジェクター等の運用も検討しながら進めていきたいと思っております。</p>
栗山副会長	<p>それでは、ただいまのご意見をもとに可能な範囲での対応をお願いします。 もし他に無いようであれば、このペーパーレス化の取り組みについては、委員の皆さんの了承を得られたものとして、来年の会議から運用するというところで終わりたいと思います。 それでは以上で本日の審議事項は終了となります。 不慣れでしたが円滑な議事進行にご協力いただきありがとうございました。 それでは、進行を事務局にお返しいたします。</p>
事務局	<p>長時間にわたるご審議ありがとうございました。 本日、委員の皆様からいただきましたご意見を今後の事業実施に反映して取組を進めていきたいと思っております。 副会長並びに議事録署名人のお二人には後日、本日の会議録についてご確認いただき、ご署名をお願いいたします。 また、本日の会議出席に係る委員報酬につきましては、委員の皆様からご指定いただきました口座に約2週間を目途にお振り込みをさせていただきますが、改めての通知というのはいたしませんので、通帳記帳等によりご確認いただければと存じます。 また、来年度なりますけれども、本日ご了解いただいたとおりペーパーレスで実施させていただきますのでよろしくお願いいたします。 それでは以上をもちまして本年度第2回目の行政経営評価委員会を閉会いたします。ありがとうございました。</p>
<p style="text-align: center;">令和 年 月 日</p> <p style="text-align: right;">議 長 _____</p> <p style="text-align: right;">議事録署名人 _____</p> <p style="text-align: right;">議事録署名人 _____</p>	